

令和 3 年度

# 事業所雇用実態調査報告書

帯 広 市

## はじめに

日頃より、本市の労働行政推進にご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

令和3年度の4月から3月までの十勝の有効求人倍率は1.21倍と高い水準で推移しており、令和4年3月卒業の十勝管内の新規高等学校卒業者の就職内定率も3月末現在で100%と高い水準となっております。

一方で、有効求人倍率の職業別状況をみると、「専門技術」、「販売」、「サービス業」および「生産工程」では求人数が求職者数を大きく上回り、反対に事務職や軽作業では求職者数が求人数を大きく上回るなど、企業と求職者の希望する就職内容に差が生じている状況にあります。

そうした中、人口減少社会を迎え、労働の担い手も減少するなかで、地域における取り組みがますます重要となっており、「地方創生」の取り組みとして大都市圏から地方へ人の流れをつくり、若い人たちが安心して暮らせる魅力あるまちを創ろうという動きが広まりつつあります。

帯広市においても単独の雇用対策事業のほか、国の事業を可能な限り活用し、地域の雇用の確保を進め、安心して働けるまちづくりを進めてまいりたいと考えています。

本書は、市内の民間事業所における労働福祉制度等の実態を把握し、勤労者のゆとりある生活の確保など、今後の労働福祉施策を推進するための基礎資料を得ることを目的に実施した「事業所雇用実態調査」の結果を取りまとめたものです。調査方法や内容は限られたものであり、この調査結果が現在の地域の労働事情を全て捉えているとは言えませんが、各方面に広く活用され、今後の職場環境や労働条件などの改善に向けた資料としてご活用いただければ幸いです。

終わりに、本調査にご協力いただきました事業所の皆様に厚くお礼申し上げますとともに、今後とも一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年6月

帯広市経済部商業労働室商業労働課

# も く じ

1. 調査の概要	1	(2) 再雇用制度	23
(1) 調査の対象	1	(3) 退職金制度	24
(2) 調査の方法及び期間	1	10. その他	25
(3) 集計表についての留意点	1	(1) 女性の管理職比率	25
(4) 調査の回収状況	1	(2) 育児・介護休業制度	26
(5) 業種別・規模別従業員数	2	(3) 障がい者の雇用状況	29
2. 従業員の過不足状況	5	令和3年度事業所雇用実態調査票	31
(1) 従業員の過不足状況	5		
(2) 従業員の過不足理由	5		
3. 新規学卒者の採用	8		
(1) 新規高卒者の就職状況	8		
(2) 新規学卒者の年度別採用	8		
(3) 学歴別採用傾向	9		
4. 労働条件	10		
(1) 所定内労働時間	10		
(2) 所定外労働時間	11		
(3) 休憩時間	11		
(4) 各種休暇制度	12		
(5) 有給休暇	12		
(6) 週休2日制	12		
(7) パートタイム労働者の有給休暇	13		
5. 初任給	13		
6. 賃金	16		
(1) 平均賃金	16		
(2) 年齢・業種別平均賃金	17		
7. 一時金支給状況	17		
8. 非正規雇用従業員の雇用状況	19		
(1) 非正規雇用従業員の雇用状況	19		
(2) アルバイト・パート・嘱託社員・ 派遣社員・契約社員の賃金	20		
9. 定年制と退職金	21		
(1) 定年制	21		

# 1. 調査の概要

この調査は、帯広市内の民間事業所における従業員の雇用実態を把握するため、賃金をはじめ労働諸条件を調査し、今後の労働条件等の改善及び労働力の確保・定着を図るための資料とすることを目的として実施しています。

## (1) 調査の対象

帯広市内に所在を有する従業員 5 人以上の民間事業所（飲食店を除く）のうち、旧日本標準産業分類による卸小売、サービス、金融・保険・不動産、運輸・通信、建設、製造の 6 業種 1,560 事業所を抽出しました。

## (2) 調査の方法及び期間

上記により抽出した事業所に対して、返信用封筒を同封して郵送により依頼しました。調査基準日は令和 3 年 10 月 1 日とし、令和 3 年 11 月 19 日に発送を行い、回答期限を 12 月 24 日としました。

## (3) 集計表についての留意点

本調査は、6 業種の従業員 5 人以上の事業所全てを対象としていますが、設問内容を変更している場合もあるため、各数値に連続性を欠いている場合があります。

(設問内容を変更している場合は注意書きをしています。)

また、回答件数の少ない設問もあるため、必ずしも平均を表しているとは言い切れないこともあります。

## (4) 調査の回収状況

1,560 事業所を抽出して調査を実施した結果、1,560 事業所のうち 520 事業所から回答がありました。(回収率 33.3%) なお、業種・規模別の回収状況は次のとおりです。

表 1 配票と回収(業種・規模別)

(社・%)

規 模	業種 区分	卸 小 売	サ ー ビ ス	金 融 保 険	運 輸 通 信	建 設	製 造	合 計(規 模)		
								配 票	回 収	回 収 率
10人未満	回 収	62	60	12	3	45	14	665	196	29.5
10~29人	回 収	49	68	7	8	49	14	629	195	31.0
30~49人	回 収	14	16	0	3	13	2	122	48	39.3
50~69人	回 収	5	9	2	2	5	4	51	27	52.9
70~99人	回 収	4	12	1	2	1	2	37	22	59.5
100人以上	回 収	4	18	2	4	1	3	56	32	57.1
合 計	配 票	487	471	76	63	356	107	1,560		
(業 種)	回 収	138	183	24	22	114	39		520	
	回 収 率	28.3	38.9	31.6	34.9	32.0	36.4			33.3

(5) 業種別・規模別従業員数

表2 業種・規模別従業員数(正規雇用者)

(人)

規模	業種 性別	卸小売			サービス			金融・保険			運輸・通信		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10人未満		153	75	228	148	94	242	46	26	72	17	1	18
10～29人		365	133	498	269	285	554	39	36	75	110	11	121
30～49人		238	73	311	284	139	423	0	0	0	64	15	79
50～69人		188	48	236	164	120	284	81	51	132	45	6	51
70～99人		215	27	242	243	190	433	24	21	45	325	13	338
100人以上		455	171	626	1,140	1,986	3,126	259	169	428	290	60	350
合計		1,614	527	2,141	2,248	2,814	5,062	449	303	752	851	106	957
事業所数		138			183			24			22		
平均従業員数		15.5			27.6			31.3			43.5		
規模	業種 性別	建設			製造			合計			男女の比率 (%)		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	
10人未満		155	37	192	29	9	38	548	242	790	69.4	30.6	
10～29人		486	93	579	92	18	110	1,361	576	1,937	70.3	29.7	
30～49人		428	72	500	40	3	43	1,054	302	1,356	77.7	22.3	
50～69人		181	34	215	87	65	152	746	324	1,070	69.7	30.3	
70～99人		39	10	49	95	66	161	941	327	1,268	74.2	25.8	
100人以上		119	23	142	670	225	895	2,933	2,634	5,567	52.7	47.3	
合計		1,408	269	1,677	1,013	386	1,399	7,583	4,405	11,988	63.3	36.7	
事業所数		114			39			520					
平均従業員数		14.7			35.8			23.0					

表3 業種・規模別平均従業員数(正規雇用者)

(人)

規模	業種 性別	卸小売			サービス			金融・保険			運輸・通信		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10人未満		2.5	1.2	3.7	2.5	1.6	4.1	3.8	2.2	6.0	5.7	0.3	6.0
10～29人		7.4	2.7	10.1	4.0	4.2	8.2	5.6	5.1	10.7	13.8	1.4	15.2
30～49人		17.0	5.2	22.2	17.8	8.7	26.5	0.0	0.0	0.0	21.3	5.0	26.3
50～69人		37.6	9.6	47.2	18.2	13.3	31.5	40.5	25.5	66.0	22.5	3.0	25.5
70～99人		53.8	6.8	60.6	20.3	15.8	36.1	24.0	21.0	45.0	162.5	6.5	169.0
100人以上		113.8	42.8	156.6	63.3	110.3	173.6	129.5	84.5	214.0	72.5	15.0	87.5
合計		11.7	3.8	15.5	12.3	15.4	27.7	18.7	12.6	31.3	38.7	4.8	43.5
規模	業種 性別	建設			製造			3年度合計			2年度合計		
		男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
10人未満		3.4	0.8	4.2	2.1	0.6	2.7	2.8	1.2	4.0	2.8	1.2	4.0
10～29人		9.9	1.9	11.8	6.6	1.3	7.9	7.0	3.0	10.0	6.6	2.7	9.3
30～49人		32.9	5.5	38.4	20.0	1.5	21.5	22.0	6.3	28.3	18.8	7.1	25.9
50～69人		36.2	6.8	43.0	21.8	16.3	38.1	27.6	12.0	39.6	35.6	13.8	49.4
70～99人		39.0	10.0	49.0	47.5	33.0	80.5	42.8	14.9	57.7	31.8	12.0	43.8
100人以上		119.0	23.0	142.0	223.3	75.0	298.3	91.7	82.3	174.0	86.4	64.0	150.4
合計		12.4	2.4	14.8	26.0	9.9	35.9	14.6	8.5	23.1	13.1	6.9	20.0

表4 雇用形態別従業員数(業種別)

			従業員数(人)			割合(%)		
			総数	正規雇用者	非正規雇用者	総数	正規雇用者	非正規雇用者
卸小売	男	総数	2,459	1,614	845	—	65.6	34.4
		15～24歳	447	162	285	—	36.2	63.8
		25～34歳	441	376	65	—	85.3	14.7
		35～44歳	444	377	67	—	84.9	15.1
		45～54歳	482	391	91	—	81.1	18.9
		55～64歳	442	261	181	—	59.0	41.0
		65歳以上	203	47	156	—	23.2	76.8
	女	総数	1,963	527	1,436	—	26.8	73.2
		15～24歳	422	106	316	—	25.1	74.9
		25～34歳	317	121	196	—	38.2	61.8
		35～44歳	403	88	315	—	21.8	78.2
		45～54歳	432	135	297	—	31.3	68.8
		55～64歳	254	63	191	—	24.8	75.2
		65歳以上	135	14	121	—	10.4	89.6
	男女計	総数	4,422	2,141	2,281	—	48.4	51.6
		15～24歳	869	268	601	—	30.8	69.2
		25～34歳	758	497	261	—	65.6	34.4
		35～44歳	847	465	382	—	54.9	45.1
45～54歳		914	526	388	—	57.5	42.5	
55～64歳		696	324	372	—	46.6	53.4	
65歳以上		338	61	277	—	18.0	82.0	
サービス	男	総数	3,132	2,248	884	—	71.8	28.2
		15～24歳	275	211	64	—	76.7	23.3
		25～34歳	654	563	91	—	86.1	13.9
		35～44歳	665	582	83	—	87.5	12.5
		45～54歳	650	557	93	—	85.7	14.3
		55～64歳	493	285	208	—	57.8	42.2
		65歳以上	395	50	345	—	12.7	87.3
	女	総数	5,624	2,814	2,810	—	50.0	50.0
		15～24歳	492	305	187	—	62.0	38.0
		25～34歳	988	703	285	—	71.2	28.8
		35～44歳	1,184	681	503	—	57.5	42.5
		45～54歳	1,353	661	692	—	48.9	51.1
		55～64歳	1,087	435	652	—	40.0	60.0
		65歳以上	520	29	491	—	5.6	94.4
	男女計	総数	8,756	5,062	3,694	—	57.8	42.2
		15～24歳	767	516	251	—	67.3	32.7
		25～34歳	1,642	1,266	376	—	77.1	22.9
		35～44歳	1,849	1,263	586	—	68.3	31.7
45～54歳		2,003	1,218	785	—	60.8	39.2	
55～64歳		1,580	720	860	—	45.6	54.4	
65歳以上		915	79	836	—	8.6	91.4	
金融・保険	男	総数	503	449	54	—	89.3	10.7
		15～24歳	29	28	1	—	96.6	3.4
		25～34歳	138	135	3	—	97.8	2.2
		35～44歳	113	111	2	—	98.2	1.8
		45～54歳	111	109	2	—	98.2	1.8
		55～64歳	89	58	31	—	65.2	34.8
		65歳以上	23	8	15	—	34.8	65.2
	女	総数	496	303	193	—	61.1	38.9
		15～24歳	113	111	2	—	98.2	1.8
		25～34歳	105	88	17	—	83.8	16.2
		35～44歳	93	54	39	—	58.1	41.9
		45～54歳	93	39	54	—	41.9	58.1
		55～64歳	55	11	44	—	20.0	80.0
		65歳以上	37	0	37	—	0.0	100.0
	男女計	総数	999	752	247	—	75.3	24.7
		15～24歳	142	139	3	—	97.9	2.1
		25～34歳	243	223	20	—	91.8	8.2
		35～44歳	206	165	41	—	80.1	19.9
45～54歳		204	148	56	—	72.5	27.5	
55～64歳		144	69	75	—	47.9	52.1	
65歳以上		60	8	52	—	13.3	86.7	

		従業員数 (人)			割合 (%)			
		総 数	正規雇用者	非正規雇用者	総 数	正規雇用者	非正規雇用者	
運輸・通信	男	総 数	1,033	851	182	—	82.4	17.6
		15～24歳	111	102	9	—	91.9	8.1
		25～34歳	85	73	12	—	85.9	14.1
		35～44歳	129	114	15	—	88.4	11.6
		45～54歳	296	280	16	—	94.6	5.4
		55～64歳	283	243	40	—	85.9	14.1
	65歳以上	129	39	90	—	30.2	69.8	
	女	総 数	334	106	228	—	31.7	68.3
		15～24歳	50	8	42	—	16.0	84.0
		25～34歳	42	19	23	—	45.2	54.8
		35～44歳	54	24	30	—	44.4	55.6
		45～54歳	96	43	53	—	44.8	55.2
		55～64歳	42	9	33	—	21.4	78.6
	65歳以上	50	3	47	—	6.0	94.0	
	男女計	総 数	1,367	957	410	—	70.0	30.0
15～24歳		161	110	51	—	68.3	31.7	
25～34歳		127	92	35	—	72.4	27.6	
35～44歳		183	138	45	—	75.4	24.6	
45～54歳		392	323	69	—	82.4	17.6	
55～64歳		325	252	73	—	77.5	22.5	
65歳以上	179	42	137	—	23.5	76.5		
建設	男	総 数	1,719	1,408	311	—	81.9	18.1
		15～24歳	231	220	11	—	95.2	4.8
		25～34歳	234	211	23	—	90.2	9.8
		35～44歳	228	213	15	—	93.4	6.6
		45～54歳	470	392	78	—	83.4	16.6
		55～64歳	348	277	71	—	79.6	20.4
	65歳以上	208	95	113	—	45.7	54.3	
	女	総 数	373	269	104	—	72.1	27.9
		15～24歳	67	66	1	—	98.5	1.5
		25～34歳	77	64	13	—	83.1	16.9
		35～44歳	72	55	17	—	76.4	23.6
		45～54歳	79	46	33	—	58.2	41.8
		55～64歳	43	25	18	—	58.1	41.9
	65歳以上	35	13	22	—	37.1	62.9	
	男女計	総 数	2,092	1,677	415	—	80.2	19.8
15～24歳		298	286	12	—	96.0	4.0	
25～34歳		311	275	36	—	88.4	11.6	
35～44歳		300	268	32	—	89.3	10.7	
45～54歳		549	438	111	—	79.8	20.2	
55～64歳		391	302	89	—	77.2	22.8	
65歳以上	243	108	135	—	44.4	55.6		
製造	男	総 数	1,133	1,013	120	—	89.4	10.6
		15～24歳	121	119	2	—	98.3	1.7
		25～34歳	222	214	8	—	96.4	3.6
		35～44歳	236	232	4	—	98.3	1.7
		45～54歳	312	303	9	—	97.1	2.9
		55～64歳	195	127	68	—	65.1	34.9
	65歳以上	47	18	29	—	38.3	61.7	
	女	総 数	620	386	234	—	62.3	37.7
		15～24歳	97	94	3	—	96.9	3.1
		25～34歳	92	71	21	—	77.2	22.8
		35～44歳	140	101	39	—	72.1	27.9
		45～54歳	170	84	86	—	49.4	50.6
		55～64歳	102	34	68	—	33.3	66.7
	65歳以上	19	2	17	—	10.5	89.5	
	男女計	総 数	1,753	1,399	354	—	79.8	20.2
15～24歳		218	213	5	—	97.7	2.3	
25～34歳		314	285	29	—	90.8	9.2	
35～44歳		376	333	43	—	88.6	11.4	
45～54歳		482	387	95	—	80.3	19.7	
55～64歳		297	161	136	—	54.2	45.8	
65歳以上	66	20	46	—	30.3	69.7		

		従業員数（人）			割合（％）			
		総数	正規雇用者	非正規雇用者	総数	正規雇用者	非正規雇用者	
合計	男	総数	9,979	7,583	2,396	—	76.0	24.0
		15～24歳	1,214	842	372	—	69.4	30.6
		25～34歳	1,774	1,572	202	—	88.6	11.4
		35～44歳	1,815	1,629	186	—	89.8	10.2
		45～54歳	2,321	2,032	289	—	87.5	12.5
		55～64歳	1,850	1,251	599	—	67.6	32.4
		65歳以上	1,005	257	748	—	25.6	74.4
	女	総数	9,410	4,405	5,005	—	46.8	53.2
		15～24歳	1,241	690	551	—	55.6	44.4
		25～34歳	1,621	1,066	555	—	65.8	34.2
		35～44歳	1,946	1,003	943	—	51.5	48.5
		45～54歳	2,223	1,008	1,215	—	45.3	54.7
		55～64歳	1,583	577	1,006	—	36.4	63.6
		65歳以上	796	61	735	—	7.7	92.3
	男女計	総数	19,389	11,988	7,401	—	61.8	38.2
		15～24歳	2,455	1,532	923	—	62.4	37.6
		25～34歳	3,395	2,638	757	—	77.7	22.3
		35～44歳	3,761	2,632	1,129	—	70.0	30.0
45～54歳		4,544	3,040	1,504	—	66.9	33.1	
55～64歳		3,433	1,828	1,605	—	53.2	46.8	
65歳以上		1,801	318	1,483	—	17.7	82.3	

## 2. 従業員の過不足状況

### (1) 従業員の過不足状況

表5で見ると、従業員数が少ないと感じている事業所が6割弱を占めています。

業種別では、「建設業」が最も「少ない」と感じている割合が高く、次いで「運輸・通信業」「サービス業」となっています。

表5 従業員の過不足状況 (％)

項目	業種	業種						合計
		卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	
多い		4.4	1.1	0.0	4.5	0.0	2.6	1.9 (4.6)
少ない		48.9	59.0	50.0	63.6	76.1	53.8	59.5 (49.3)
ちょうど良い		46.7	39.9	50.0	31.8	23.9	43.6	38.6 (46.1)

※（ ）内は令和2年度

### (2) 従業員の過不足理由

表6のとおり、不足と感じる理由としては、「事業規模の拡大」か「退職者の未補充」となっています。

表6 従業員の過不足理由 (％)

過剰			不足		
事業規模の縮小	機械化等による余剰	その他	事業規模の拡大	退職者の未補充	その他
27.4 (33.7)	6.0 (11.2)	66.6 (55.1)	53.3 (49.5)	46.7 (50.5)	0.0 (0.0)

※（ ）内は令和2年度

各事業所の人手不足対策については、「派遣労働者等の活用」「賃金の引き上げ」、次いで「採用条件の緩和」が上位を占めています。

[卸小売]表6-2

人手不足の状況(複数回答)		%	
労務作業員	24	17.1	
技術職	25	17.9	
専門職	19	13.6	
経理・総務職	8	5.7	
セールスマン	21	15.0	
店員・販売員	27	19.3	
経営管理スタッフ	5	3.6	
その他	11	7.8	
合計	140	100.0	

表6-3

人手不足対策(複数回答)		%	
賃金の引き上げ	32	18.0	
休日増・週休2日	16	9.0	
福利厚生	16	9.0	
定年の延長	12	6.7	
採用条件の緩和	45	25.3	
派遣労働者等	35	19.7	
中途採用の拡大	10	5.6	
中高年齢者	12	6.7	
その他	0	0.0	
合計	178	100.0	

[サービス]表6-4

人手不足の状況(複数回答)		%	
労務作業員	26	12.9	
技術職	49	24.4	
専門職	69	34.3	
経理・総務職	15	7.5	
セールスマン	9	4.5	
店員・販売員	9	4.5	
経営管理スタッフ	8	4.0	
その他	16	7.9	
合計	201	100.0	

表6-5

人手不足対策(複数回答)		%	
賃金の引き上げ	72	19.2	
休日増・週休2日	41	10.9	
福利厚生	42	11.2	
定年の延長	32	8.5	
採用条件の緩和	66	17.6	
派遣労働者等	67	17.9	
中途採用の拡大	36	9.6	
中高年齢者	19	5.1	
その他	0	0.0	
合計	375	100.0	

[金融・保険]表6-6

人手不足の状況(複数回答)		%	
労務作業員	2	8.0	
技術職	3	12.0	
専門職	6	24.0	
経理・総務職	3	12.0	
セールスマン	4	16.0	
店員・販売員	4	16.0	
経営管理スタッフ	1	4.0	
その他	2	8.0	
合計	25	100.0	

表6-7

人手不足対策(複数回答)		%	
賃金の引き上げ	4	10.3	
休日増・週休2日	5	12.8	
福利厚生	6	15.4	
定年の延長	4	10.2	
採用条件の緩和	7	17.9	
派遣労働者等	9	23.1	
中途採用の拡大	3	7.7	
中高年齢者	1	2.6	
その他	0	0.0	
合計	39	100.0	

[運輸・通信]表6-8

人手不足の状況(複数回答)		%	
労務作業員	6	27.3	
技術職	4	18.2	
専門職	7	31.8	
経理・総務職	1	4.5	
セールスマン	1	4.5	
店員・販売員	0	0.0	
経営管理スタッフ	1	4.5	
その他	2	9.2	
合計	22	100.0	

表6-9

人手不足対策(複数回答)		%	
賃金の引き上げ	3	8.8	
休日増・週休2日	2	5.9	
福利厚生	3	8.8	
定年の延長	2	5.9	
採用条件の緩和	7	20.6	
派遣労働者等	13	38.2	
中途採用の拡大	4	11.8	
中高年齢者	0	0.0	
その他	0	0.0	
合計	34	100.0	

[建設]表6-10

人手不足の状況(複数回答)		%
労務作業員	44	28.2
技術職	78	50.0
専門職	12	7.7
経理・総務職	8	5.1
セールスマン	6	3.8
店員・販売員	1	0.6
経営管理スタッフ	4	2.6
その他	3	2.0
合計	156	100.0

表6-11

人手不足対策(複数回答)		%
賃金の引き上げ	46	22.2
休日増・週休2日	25	12.1
福利厚生	24	11.6
定年の延長	16	7.7
採用条件の緩和	12	5.8
派遣労働者等	54	26.1
中途採用の拡大	17	8.2
中高年齢者	13	6.3
その他	0	0.0
合計	207	100.0

[製造]表6-12

人手不足の状況(複数回答)		%
労務作業員	8	22.9
技術職	13	37.1
専門職	3	8.6
経理・総務職	0	0.0
セールスマン	7	20.0
店員・販売員	0	0.0
経営管理スタッフ	1	2.9
その他	3	8.5
合計	35	100.0

表6-13

人手不足対策(複数回答)		%
賃金の引き上げ	10	15.2
休日増・週休2日	9	13.6
福利厚生	4	6.1
定年の延長	6	9.1
採用条件の緩和	14	21.2
派遣労働者等	14	21.2
中途採用の拡大	6	9.1
中高年齢者	3	4.5
その他	0	0.0
合計	66	100.0

[合計]表6-14

人手不足の状況(複数回答)		%
労務作業員	110	19.0
技術職	172	29.7
専門職	116	20.0
経理・総務職	35	6.0
セールスマン	48	8.3
店員・販売員	41	7.1
経営管理スタッフ	20	3.5
その他	37	6.4
合計	579	100.0

表6-15

人手不足対策(複数回答)		%
賃金の引き上げ	167	18.6
休日増・週休2日	98	10.9
福利厚生	95	10.6
定年の延長	72	8.0
採用条件の緩和	151	16.8
派遣労働者等	192	21.4
中途採用の拡大	76	8.5
中高年齢者	48	5.2
その他	0	0.0
合計	899	100.0

### 3. 新規学卒者の採用

#### (1) 新規高卒者の就職状況

今年3月の高校卒業予定者数は前年に比べ6人(0.2%)減少し、就職希望者も、552人と、前年度より61人(10.0%)減少しています。

求人数は1,582人と昨年度より42人(2.6%)減少、管内の求人倍率は2.87倍と前年度より0.22ポイント増加しています。

就職内定率は100.0%と前年度より、0.3ポイント増加しています。

表7 新規高校卒業生職業紹介（令和4年3月末現在・帯広公共職業安定所調）（人・%・P）

項目	令和4年3月卒			令和3年3月卒			対前年比		
	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子
卒業予定者数	2,784	1,432	1,352	2,790	1,465	1,325	▲ 0.2	▲ 2.3	2.0
就職希望者	552	277	275	613	329	284	▲ 10.0	▲ 15.8	▲ 3.2
求人数(管内)	1,582	—	—	1,624	—	—	▲ 2.6	—	—
就職内定者数	552	277	275	611	328	283	▲ 9.7	▲ 15.5	▲ 2.8
管内	464	217	247	496	251	245	▲ 6.5	▲ 13.5	0.8
道内	53	33	20	82	53	29	▲ 35.4	▲ 37.7	▲ 31.0
道外	35	27	8	33	24	9	6.1	12.5	▲ 11.1
管内求人倍率	2.87	—	—	2.65	—	—	0.22	—	—
就職内定率	100.0	100.0	100.0	99.7	99.7	99.6	0.3	0.3	0.5
就職未決定者	0	0	0	2	1	1	▲ 100.0	▲ 100.0	▲ 100.0

#### (2) 新規学卒者の年度別採用

表8のとおり、令和4年度の合計における1事業所平均の採用予定は、男性、女性共に前年度と比べて増加しています。

なお、学卒者別の傾向を見ると高卒者の採用を予定している事業所の割合が増えています。

表8 新規学卒者の採用予定

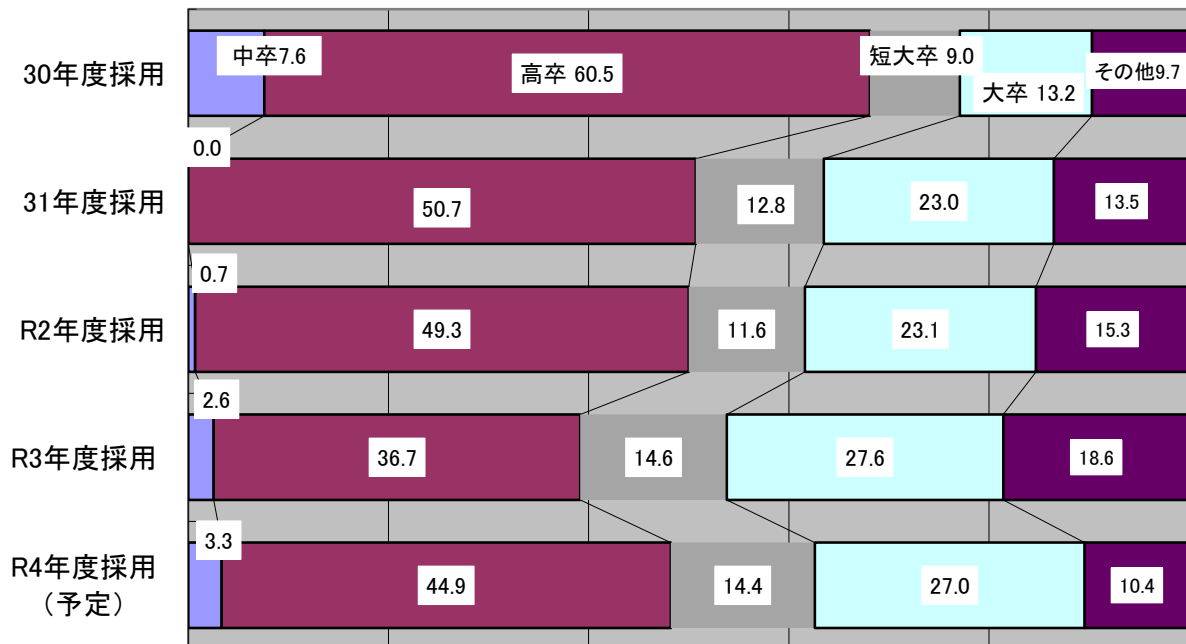
(人)

項目 業種	年 度	性別	中 卒	高 卒	短大卒	大 卒	その他	合 計	
								計	1事業所平均
卸 小 売	3 年度	男	3	18	9	10	2	42	0.30
		女	0	19	8	7	12	46	0.33
	4 年度	男	5	14	15	29	8	71	0.51
		女	1	23	3	16	0	43	0.31
サ ー ビ ス	3 年度	男	1	12	11	27	20	71	0.39
		女	0	29	12	15	37	93	0.51
	4 年度	男	0	25	7	23	16	71	0.39
		女	6	38	19	18	20	101	0.55
金 融 ・ 保 険	3 年度	男	0	5	0	9	0	14	0.58
		女	0	7	5	6	0	18	0.75
	4 年度	男	0	0	0	10	0	10	0.42
		女	0	14	6	2	0	22	0.92
運 輸 ・ 通 信	3 年度	男	0	0	2	1	0	3	0.14
		女	0	0	2	2	0	4	0.18
	4 年度	男	0	8	0	1	0	9	0.41
		女	0	6	1	1	0	8	0.36
建 設	3 年度	男	0	27	7	24	8	66	0.58
		女	6	6	1	4	1	18	0.16
	4 年度	男	3	43	9	8	3	66	0.58
		女	1	14	3	6	1	25	0.22
製 造	3 年度	男	0	15	5	6	0	26	0.67
		女	1	20	1	8	0	30	0.77
	4 年度	男	0	17	3	9	1	30	0.77
		女	0	13	3	6	1	23	0.59
合 計	3 年度	男	4	77	34	77	30	222	0.43
		女	7	81	29	42	50	209	0.40
	4 年度	男	8	107	34	80	28	257	0.49
		女	8	108	35	49	22	222	0.43

※令和4年度は予定数、令和3年度は実績数

(3) 学歴別採用傾向

図1 新規採用者学歴別内訳(%)



## 4. 労働条件

労働者にとって賃金、労働時間、各種休暇などの労働条件は職業選択の上での大きな要素であり、働きがいにもつながるものです。

### (1) 所定内労働時間

表9で週所定内労働時間を見ると、「40時間以下」が全体で56.0%と昨年度と比べ0.5ポイント減少しており、表11の規模別で見ると、10人未満の事業所の40時間労働の達成割合が最も低くなっています。法定労働時間は週40時間と労働基準法で定められていることから、特例措置対象事業所を除き、早期の週40時間労働の達成が求められます。

また、表10で一日の労働時間を見ると、8時間以下が全体で92.1%を占めており、昨年度より0.4ポイント増加しています。

表9 業種別所定内労働時間（週） (%)

業種	時間	40時間以下	40時間1分 ～44時間	44時間1分 ～46時間	46時間1分 ～48時間	48時間 1分以上
卸 小 売		45.4	40.8	4.6	7.7	1.5
サ ー ビ ス		67.6	29.0	1.7	0.6	1.1
金 融 ・ 保 険		69.6	26.1	0.0	4.3	0.0
運 輸 ・ 通 信		57.1	38.1	4.8	0.0	0.0
建 設		45.3	33.0	7.5	9.4	4.7
製 造		59.0	28.2	7.7	5.1	0.0
合 計		56.0(56.5)	33.1(32.0)	4.2(3.7)	4.8(5.3)	1.8(2.6)

表10 業種別所定内労働時間（1日） (%)

業種	時間	7時間未満	7～8時間未満	8時 間	8時間1分 ～9時間未満	9時間以上
卸 小 売		12.7	32.8	45.5	7.5	1.5
サ ー ビ ス		9.0	33.7	51.7	5.1	0.6
金 融 ・ 保 険		4.6	45.5	45.5	4.6	0.0
運 輸 ・ 通 信		13.6	22.7	54.6	9.1	0.0
建 設		2.7	22.7	62.7	10.9	0.9
製 造		10.3	48.7	35.9	5.1	0.0
合 計		8.7(7.8)	32.3(33.6)	51.1(50.3)	7.1(7.6)	0.8(0.7)

表11 規模別所定内労働時間（週） (%)

規模	時間	40時間以下	40時間1分 ～44時間	44時間1分 ～46時間	46時間1分 ～48時間	48時間 1分以上
10人未満		46.7	38.0	5.4	6.5	3.3
10～29人		53.2	34.6	4.8	6.4	1.1
30～49人		76.7	20.9	0.0	0.0	2.3
50～69人		66.7	29.6	3.7	0.0	0.0
70～99人		59.1	40.9	0.0	0.0	0.0
100人以上		87.1	9.7	3.2	0.0	0.0
合 計		56.0(56.5)	33.1(32.0)	4.2(3.7)	4.8(5.3)	1.8(2.6)

表12 規模別所定内労働時間（1日） (%)

規模 \ 時間	7時間未満	7～8時間未満	8時間	8時間1分～9時間未満	9時間以上
10人未満	12.7	29.6	48.2	7.9	1.6
10～29人	8.4	31.1	51.6	8.4	0.5
30～49人	4.3	23.4	70.2	2.1	0.0
50～69人	3.9	46.2	50.0	0.0	0.0
70～99人	0.0	59.1	31.8	9.1	0.0
100人以上	3.2	38.7	51.6	6.5	0.0
合計	8.7(7.8)	32.3(33.6)	51.1(50.3)	7.1(7.6)	0.8(0.7)

※（ ）内はいずれの表も令和2年度

### (2) 所定外労働時間

表13・14で1ヶ月当たりの所定外労働時間を見ると、「10時間未満」が最も多くなっています。なお、事業所の規模が大きくなるほど「なし」の割合が比較的低くなっています。

表13 1ヶ月当たり所定外労働時間（業種別） (%)

時間 \ 業種	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
10時間未満	36.4	45.9	59.1	20.0	42.0	37.5	41.5
10～20時間未満	21.5	22.4	9.1	20.0	22.0	31.3	21.9
20～30時間未満	9.1	6.5	9.1	5.0	16.0	15.6	9.9
30～40時間未満	2.5	3.5	9.1	20.0	11.0	6.3	6.0
40時間以上	3.3	1.8	4.6	25.0	2.0	0.0	3.2
なし	27.2	19.9	9.0	10.0	7.0	9.3	17.5

表14 1ヶ月当たり所定外労働時間（規模別） (%)

時間 \ 規模	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合計
10時間未満	37.1	46.3	42.9	30.8	33.4	51.8	41.6
10～20時間未満	14.1	20.9	31.0	46.2	33.3	31.0	21.9
20～30時間未満	6.5	11.3	11.9	11.5	19.0	10.3	9.9
30～40時間未満	4.7	6.2	7.1	7.7	9.5	6.9	6.0
40時間以上	3.5	2.8	4.8	3.8	4.8	0.0	3.2
なし	34.1	12.5	2.3	0.0	0.0	0.0	17.4

### (3) 休憩時間

表15で休憩時間を見てみると、全体の86.8%が「60分」以上の休憩時間となっています。

表15 業種別休憩時間 (%)

業種	時間			
	45分未満	45～60分未満	60分	61分以上
卸 小 売	50.1	43.2	23.3	23.8
サ ー ビ ス	31.8	40.9	40.0	24.5
金 融 ・ 保 険	0.0	2.3	7.4	1.3
運 輸 ・ 通 信	0.0	0.0	6.4	2.0
建 設	13.6	4.5	18.0	35.8
製 造	4.5	9.1	4.9	12.6
合 計	4.4(2.6)	8.8(9.0)	56.6(57.8)	30.2(30.6)

※( )内は令和2年度

#### (4) 各種休暇制度

各種休暇制度については、社会通念上多くの事業所で認められており、回答状況について表16のとおりとなっております。

表16 業種別各種休暇制度導入状況

(社)

休暇	業種	卸 小 売	サ ー ビ ス	金 融 ・ 保 険	運 輸 ・ 通 信	建 設	製 造	合 計
結 婚 休 暇		69	94	13	14	47	20	257
生 理 休 暇		45	73	7	12	37	16	190
産 前 産 後 休 暇		57	107	16	12	52	17	261
病 気 休 暇		58	76	13	12	53	19	231
年 末 年 始 休 暇		102	142	19	17	97	32	409
夏 季 休 暇		70	90	13	12	82	28	295

#### (5) 有給休暇

表17で有給休暇を見ると、「労働基準法通り」と回答した事業所は、全体で80.0%となっています。業種別では「製造業」で労働基準法通りの割合が低くなっています。

表17 業種別有給休暇制度

(%)

日数	業種	卸 小 売	サ ー ビ ス	金 融 ・ 保 険	運 輸 ・ 通 信	建 設	製 造	合 計
労 基 法 通 り		72.6	84.5	84.0	95.5	80.4	72.5	80.0(80.5)
勤 務 半 年 後	10日未満	0.7	2.2	0.0	0.0	3.6	5.0	2.1(1.4)
	10日以上	1.5	2.8	4.0	0.0	1.8	0.0	1.9(1.8)
勤 務 1 年 目 11 日 以 上		2.2	0.0	0.0	0.0	1.8	0.0	1.0(0.7)
特 に 定 め て い な い		21.5	5.0	8.0	0.0	9.8	15.0	11.1(11.6)
そ の 他		1.5	5.5	4.0	4.5	2.6	7.5	3.9(4.0)

※( )内は令和2年度

#### (6) 週休2日制

表18で週休2日制の実施状況を見ると、「実施している」と回答した事業所は全体で75.8%となっています。

また、完全週休2日制の実施割合は「金融・保険業」で75.0%と最も高くなっている一方で、「運輸・通信業」では23.1%となっています。

表18 週休2日制の実施状況(業種別)

(%)

区分 項目 業種	実施している						実施していない			
	完全 週休 2日制	隔週 2日制	月1回 週休 2日制	月2回 週休 2日制	月3回 週休 2日制	その他	近く実 施する 予定	実施の 方向で 検討中	他の状 況を見て 検討	実施す る予定 なし
卸小売	30.6	29.6	7.1	16.3	3.1	13.3	2.3	18.2	38.6	40.9
	69.0(65.8)						31.0(34.2)			
サービス	54.4	14.4	1.3	8.1	4.4	17.4	8.3	19.4	44.4	27.9
	81.6(80.3)						18.4(19.7)			
金融・保険	75.0	8.3	0.0	4.2	0.0	12.5	0.0	100.0	0.0	0.0
	96.0(83.3)						4.0(16.7)			
運輸・通信	23.1	7.7	7.7	15.4	7.7	38.4	14.3	0.0	57.1	28.6
	65.0(76.5)						35.0(23.5)			
建設	42.5	23.8	3.8	10.0	3.8	16.1	8.8	23.5	35.3	32.4
	70.2(72.3)						29.8(27.7)			
製造	28.1	9.4	6.3	18.8	9.4	28.0	0.0	0.0	87.5	12.5
	80.0(73.5)						20.0(26.5)			
合計	44.5	18.9	3.7	11.3	4.2	17.4	6.2	18.5	43.1	32.2
	75.8(74.1)						24.2(25.9)			

※（ ）内は令和2年度

### (7) パートタイム労働者の有給休暇

表19はパートタイム労働者の有給休暇制度を見たものですが、「労働基準法通り」と答えた事業所は全体で72.5%と昨年より3.7ポイント増加しています。

また、「特に定めていない」が23.5%と昨年度より2.4ポイント減少していますが、まだ約2割強の事業所で就業規則等に定められておらず、事業所規模が小さくなるほどその傾向は顕著になっています。

令和3年4月から「パートタイム労働法」が改正施行されたことから、中小企業含めて、パートタイム労働者の雇用環境整備に努めていくことが求められています。

表19 パートタイム労働者の有給休暇(業種別・規模別) (%)

業種	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
労基法通り	64.6	82.9	81.0	86.4	60.2	72.2	72.5 (68.8)
独自に定めている	6.3	4.1	0.0	0.0	3.1	2.8	4.0 (5.3)
特に定めていない	29.1	13.0	19.0	13.6	36.7	25.0	23.5 (25.9)

規模	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合計
労基法通り	52.7	77.3	93.2	84.6	100.0	93.5	72.5 (68.8)
独自に定めている	4.1	3.3	2.3	11.5	0.0	6.5	4.0 (5.3)
特に定めていない	43.2	19.4	4.5	3.9	0.0	0.0	23.5 (25.9)

※（ ）内は令和2年度

## 5. 初任給

初任給は新規学卒者が就職するに当たって大きな要素となるものと思われませんが、地域間格差や業種によって金額が異なる傾向を示しています。

本調査の令和4年度分は予定額であり、実際には経済動向などの要因で変動することもあります。

表20 業種別新規学卒者初任給(基本給) (円)

業種	学歴 年度	高 卒		短 大 卒		大 卒		そ の 他 卒	
		4 年度	3 年度	4 年度	3 年度	4 年度	3 年度	4 年度	3 年度
卸 小 売	男	160,896	159,586	167,333	166,440	182,241	187,383	170,113	166,839
	女	158,798	155,909	165,920	163,423	173,325	177,009	169,486	166,819
サービ	男	163,106	160,379	168,800	168,013	185,465	185,779	173,437	170,618
	女	162,134	159,801	167,585	166,877	182,365	181,170	171,319	165,862
金 融 ・ 保 險	男	-	163,500	-	-	187,167	200,867	-	-
	女	157,850	155,400	167,600	175,000	200,000	203,050	-	-
運 輸 ・ 通 信	男	161,580	166,948	165,320	160,144	165,320	175,320	174,000	173,700
	女	165,320	161,513	165,320	170,535	165,320	177,410	174,000	173,700
建 設	男	171,995	168,166	182,004	179,267	193,151	198,433	187,340	186,000
	女	161,076	164,506	176,384	167,200	187,213	187,400	180,673	180,667
製 造	男	177,857	166,611	180,625	175,704	205,629	200,204	205,280	202,687
	女	165,833	164,680	179,000	183,267	189,067	194,129	202,800	209,600
平 均	男	167,087	164,198	172,816	169,914	186,495	191,331	182,034	179,969
	女	161,835	160,302	170,301	171,050	182,882	186,694	179,656	179,329

※令和3年度は実績、令和4年度は予定

表21 規模別・学歴別初任給格差(高卒=100)

(円)

規模	年度 学歴	令和3年度		令和4年度	
		高 卒	大 卒	高 卒	大 卒
10人未満	男	(100) 175,060	(109) 190,968	(100) 187,324	(104) 194,320
	女	(100) 166,320	(105) 174,947	(100) 177,840	(97) 173,390
10～29人	男	(100) 164,436	(118) 194,150	(100) 161,964	(118) 191,368
	女	(100) 161,264	(110) 178,072	(100) 160,440	(113) 181,787
30～49人	男	(100) 164,270	(117) 191,868	(100) 168,330	(111) 187,367
	女	(100) 158,607	(116) 184,520	(100) 160,922	(113) 182,094
50～69人	男	(100) 153,667	(129) 197,713	(100) 158,045	(121) 191,445
	女	(100) 157,345	(120) 188,600	(100) 157,092	(118) 185,489
70～99人	男	(100) 163,982	(113) 184,727	(100) 159,132	(111) 176,497
	女	(100) 161,782	(116) 187,344	(100) 160,123	(110) 176,497
100人以上	男	(100) 156,691	(116) 182,405	(100) 156,807	(114) 179,395
	女	(100) 154,693	(118) 182,888	(100) 155,720	(117) 181,945
平均	男	(100) 163,018	(117) 190,305	(100) 165,267	(113) 186,732
	女	(100) 160,002	(114) 182,729	(100) 162,023	(111) 180,200

※令和3年度は実績、令和4年度は予定

## 参 考

帯広市職員初任給（予定）令和4年4月1日 (円)

高 卒	短 大 卒	大 卒
150,600	163,100	182,200

## 6. 賃 金

### (1) 平均賃金

平均賃金の業種間及び昨年度との比較は、平均年齢や勤続年数が異なるため単純比較はできませんが、全業種平均で男性は平均年齢44歳6ヵ月で237,951円、女性は平均年齢42歳5ヵ月で190,904円となっています。

なお、「卸小売」、「運搬・通信」では男女共に昨年度平均を上回っています。

表22 平均基本賃金

業種	区分 性別	平均年齢				平均勤続年数				平均賃金(円)	
		3年度		2年度		3年度		2年度		3年度	2年度
		歳	月	歳	月	年	月	年	月		
卸小売	男	44	6	44	4	13	5	12	5	238,751	236,731
	女	43	6	44	5	12	6	12	5	190,602	189,117
サービス	男	43	5	43	5	9	5	10	5	237,028	238,389
	女	42	4	41	5	8	5	7	5	193,264	190,587
金融・保険	男	44	10	42	5	10	9	8	5	246,124	250,070
	女	38	4	40	6	7	4	9	6	191,396	199,026
運輸・通信	男	50	6	49	4	10	4	9	5	194,369	183,206
	女	44	5	41	4	7	6	8	4	172,582	160,999
建設	男	45	6	46	5	13	5	13	5	248,067	252,876
	女	41	6	42	5	10	5	11	5	189,909	191,147
製造	男	44	5	42	5	14	6	15	6	231,612	223,271
	女	42	5	41	4	11	6	12	5	193,014	196,058
合計	男	44	6	44	5	12	5	12	5	237,951	238,547
	女	42	5	42	5	9	5	10	5	190,904	189,793

### (2) 年齢・業種別平均賃金

表23は家族・住宅・通勤手当などの諸手当を含む(時間外手当は除く)年齢別の平均賃金を見たも

のですが、男性においては55歳頃、女性においては50歳頃で最も高くなる傾向を示しています。

表 23 年齢・業種別平均賃金

(円)

業種 年齢	卸 小 売		サービス		金融・保険		運輸・通信	
	男	女	男	女	男	女	男	女
18歳	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳	-	292,960	220,038	348,633	-	-	-	-
25歳	212,942	283,807	235,000	349,784	-	324,700	-	-
30歳	267,470	277,590	311,939	329,850	236,000	359,523	-	274,813
35歳	283,305	295,336	294,932	286,716	322,674	227,412	298,553	249,690
40歳	328,022	309,802	315,147	309,947	342,539	330,000	214,920	280,576
45歳	300,942	297,508	303,293	292,975	-	331,750	256,174	250,000
50歳	340,952	369,071	301,223	327,831	273,269	376,508	273,258	260,670
55歳	290,094	379,179	304,867	258,644	313,750	243,300	326,951	262,396
60歳	380,869	335,683	312,320	233,516	-	-	232,396	-
65歳	-	274,617	292,433	266,465	-	-	-	-
業種 年齢	建 設		製 造		3年度平均		2年度平均	
	男	女	男	女	男	女	男	女
18歳	-	-	-	-	-	-	-	-
20歳	-	269,776	-	-	220,038	308,041	180,000	315,057
25歳	239,566	318,725	-	267,200	224,214	315,858	211,153	299,475
30歳	263,435	336,363	-	246,976	277,716	306,161	256,604	299,647
35歳	321,695	270,888	274,123	313,497	297,582	282,282	296,405	293,708
40歳	318,344	310,208	291,239	287,120	315,619	306,240	298,131	310,385
45歳	322,673	331,492	281,586	268,377	300,954	298,345	310,756	294,832
50歳	327,589	295,156	281,716	303,000	312,270	329,391	322,485	308,781
55歳	344,113	327,000	290,000	283,062	318,858	303,278	306,883	279,775
60歳	298,888	286,474	-	300,000	317,609	293,379	250,923	325,572
65歳	265,000	-	228,000	210,400	261,811	261,197	210,875	298,375

## 7. 一時金支給状況

一時金支給状況は、「夏期手当」が全業種の支給額平均で301,424円(昨年300,294円)、「冬期手当」で413,943円(昨年426,017円)となり、「冬期手当」については、昨年度実績を下回る結果となっています。

表 24 一時金・寒冷地手当支給状況（業種・規模別：令和3年度実績）

項目	業種	区分	平均支給額	平均支給率	平均年齢	規模	平均支給額	平均支給率	平均年齢		
		(円)	(月数)	(歳)	(月)		(円)	(月数)	(歳)	(月)	
夏期手当	卸小売		306,942	1.37	43	5	10人未満	264,681	1.15	44	6
	サービス		316,745	1.52	42	5	10～29人	302,767	1.44	43	5
	金融・保険		368,597	1.33	38	4	30～49人	317,664	1.42	43	5
	運輸・通信		210,510	1.47	47	7	50～69人	336,172	1.64	42	6
	建設		284,425	1.22	44	6	70～99人	310,099	1.39	41	4
	製造		275,602	1.33	41	5	100人以上	366,609	1.61	41	5
	全体平均		301,424	1.39	43	5	全体平均	301,424	1.39	43	5
冬期手当	卸小売		394,945	1.84	43	6	10人未満	374,592	1.63	45	7
	サービス		404,713	1.99	43	5	10～29人	394,112	1.92	44	5
	金融・保険		751,576	1.76	39	10	30～49人	419,267	1.99	43	5
	運輸・通信		286,852	1.68	47	5	50～69人	447,532	2.11	42	5
	建設		435,744	1.86	45	5	70～99人	409,612	1.88	41	5
	製造		379,046	1.78	41	6	100人以上	641,125	2.15	41	6
	全体平均		413,943	1.88	43	6	全体平均	413,943	1.88	43	6
決算手当	卸小売		375,274	1.53	44	6	10人未満	371,829	1.46	46	7
	サービス		409,215	1.47	44	5	10～29人	402,280	1.63	43	6
	金融・保険		141,859	0.63	38	8	30～49人	446,732	1.92	43	5
	運輸・通信		213,667	1.40	44	11	50～69人	383,330	0.99	43	5
	建設		510,585	2.01	44	6	70～99人	394,579	1.70	38	9
	製造		185,728	1.07	42	6	100人以上	172,256	0.75	41	4
	全体平均		384,484	1.53	43	6	全体平均	384,484	1.53	43	6
寒冷地手当	世帯主	卸小売	108,053				10人未満	93,128			
		サービス	97,141				10～29人	109,448			
		金融・保険	139,000				30～49人	112,989			
		運輸・通信	81,578				50～69人	114,875			
		建設	113,515				70～99人	114,441			
		製造	108,149				100人以上	100,939			
		全体平均	105,291				全体平均	105,291			
	準世帯主	卸小売	63,290				10人未満	69,134			
		サービス	72,713				10～29人	69,760			
		金融・保険	79,370				30～49人	68,147			
		運輸・通信	49,517				50～69人	64,574			
		建設	76,228				70～99人	71,882			
		製造	64,518				100人以上	66,847			
		全体平均	68,949				全体平均	68,949			
非世帯主	卸小売	49,718				10人未満	50,228				
	サービス	47,203				10～29人	49,340				
	金融・保険	40,413				30～49人	44,894				
	運輸・通信	33,700				50～69人	47,452				
	建設	51,326				70～99人	45,271				
	製造	41,280				100人以上	41,417				
	全体平均	47,599				全体平均	47,599				

## 8. 非正規雇用従業員の雇用状況

### (1) 非正規雇用従業員の雇用状況

表 25 を見ると正規雇用者に対してパート職員など非正規雇用者の占める割合は「卸小売業」で高く、「建設業」で低くなっています。

なお、表 4(3P～5P 参照)で見ると、女性全体では非正規雇用従業員の割合が 53.2%を占めており、特に「卸小売業」では女性従業員の 73.2%が非正規雇用者となっています。

表 25 アルバイト・パート・嘱託社員・派遣社員・契約社員の雇用状況(業種別)

項目		業種							
		卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計	
調査事業所数 (M)		138	183	24	22	114	39	520 社	
総従業員数 (N)		4,422	8,756	999	1,367	2,092	1,753	19,389 人	
正規雇用従業員数 (A)		2,141	5,062	752	957	1,677	1,399	11,988 人	
正規雇用率(A/N)		48.4	57.8	75.3	70.0	80.2	79.8	61.8 %	
アルバイト	雇用人員 (B)	男	251	75	5	18	66	9	424 人
		女	312	178	10	3	11	43	557 人
	計	563	253	15	21	77	52	981 人	
	事業所当りアルバイト人員 (B/M)	4.1 (3.0)	1.4 (1.7)	0.6 (0.2)	1.0 (9.0)	0.7 (0.9)	1.3 (2.0)	1.9 (2.2)	1.9 人 (2.2)
雇用人員比率 (B/N)		12.7 (8.6)	2.9 (4.6)	1.5 (0.4)	1.5 (20.3)	3.7 (5.0)	3.0 (3.4)	5.1 % (6.4)	
パート	雇用人員 (D)	男	388	403	21	25	23	29	889 人
		女	1,015	1,981	172	146	76	167	3,557 人
	計	1,403	2,384	193	171	99	196	4,446 人	
	事業所当りパート人員 (D/M)	10.2 (14.3)	13.0 (10.8)	8.0 (9.7)	7.8 (3.3)	0.9 (0.7)	5.0 (11.0)	8.6 (9.0)	8.6 人 (9.0)
雇用人員比率 (D/N)		31.7 (40.7)	27.2 (28.4)	19.3 (24.0)	12.5 (7.5)	4.7 (3.9)	11.2 (18.4)	22.9 % (26.1)	
嘱託社員	雇用人員 (C)	男	80	247	28	54	53	67	529 人
		女	11	421	9	6	3	15	465 人
	計	91	668	37	60	56	82	994 人	
	事業所当り嘱託人員 (C/M)	0.7 (0.8)	3.7 (1.7)	1.5 (1.9)	2.7 (5.5)	0.5 (0.6)	2.1 (3.4)	1.9 (1.5)	1.9 人 (1.5)
雇用人員比率 (C/N)		2.1 (2.3)	7.6 (4.5)	3.7 (4.8)	4.4 (12.4)	2.7 (3.5)	4.7 (5.6)	5.1 % (4.4)	
派遣社員	雇用人員 (E)	男	7	3	0	6	0	1	17 人
		女	10	4	0	1	3	1	19 人
	計	17	7	0	7	3	2	36 人	
	事業所当り派遣人員 (E/M)	0.1 (0.6)	0.0 (0.1)	0.0 (0.0)	0.3 (0.1)	0.0 (0.1)	0.1 (0.1)	0.1 (0.2)	0.1 人 (0.2)
雇用人員比率 (E/N)		0.4 (1.7)	0.1 (0.3)	0.0 (0.0)	0.5 (0.2)	0.1 (0.6)	0.1 (0.1)	0.2 % (0.7)	
契約社員	雇用人員 (E)	男	119	156	0	79	169	14	537 人
		女	88	226	2	72	11	8	407 人
	計	207	382	2	151	180	22	944 人	
	事業所当り契約人員 (E/M)	1.5 (0.7)	2.1 (2.2)	0.1 (0.0)	6.9 (2.9)	1.6 (1.8)	0.6 (0.7)	1.8 (1.6)	1.8 人 (1.6)
雇用人員比率 (E/N)		4.7 (2.1)	4.4 (5.6)	0.2 (0.1)	11.0 (6.6)	8.6 (10.0)	1.3 (1.2)	4.9 % (4.5)	

※( )内は令和2年度

## (2) アルバイト・パート・嘱託社員・派遣社員・契約社員の賃金

表 26 でアルバイト・パート・嘱託社員・派遣社員・契約社員の賃金を見ると、業種や職種によって大きな差があります。

「技能技術」の賃金が高い傾向にあります。

表 26 アルバイト・パート・嘱託社員・派遣社員・契約社員の賃金(業種別)

(円)

業種		卸・小売業									
		アルバイト(時給)		パート(時給)		嘱託社員(月額)		派遣社員(時給)		契約社員(月額)	
職種		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売		931	961	905	918	270,291	-	-	1,000	211,367	876,650
事務		906	892	1,084	931	381,000	186,000	-	1,508	158,650	158,650
技能技術		1,050	950	1,133	1,261	-	-	-	1,450	126,000	-
単純労務		1,053	997	1,093	985	201,600	-	-	-	-	200,000
その他		963	958	897	923	180,000	-	1,850	-	202,500	150,000
業種		サービス業									
		アルバイト(時給)		パート(時給)		嘱託社員(月額)		派遣社員(時給)		契約社員(月額)	
職種		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売		946	909	1,025	932	157,833	150,000	-	-	197,187	158,050
事務		932	997	934	947	173,361	189,581	-	1,540	230,156	166,243
技能技術		1,080	1,010	1,076	1,206	228,675	223,699	-	1,500	190,181	231,625
単純労務		945	930	956	942	146,000	175,000	-	-	168,750	178,235
その他		915	940	992	977	191,739	204,100	-	1,100	198,860	183,300
業種		金融・保険業									
		アルバイト(時給)		パート(時給)		嘱託社員(月額)		派遣社員(時給)		契約社員(月額)	
職種		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売		-	-	900	900	-	-	-	-	-	-
事務		-	-	940	967	199,089	202,486	-	-	-	-
技能技術		-	-	-	1,125	-	-	-	-	-	-
単純労務		1,042	909	950	889	-	-	-	-	-	-
その他		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
業種		運輸・通信業									
		アルバイト(時給)		パート(時給)		嘱託社員(月額)		派遣社員(時給)		契約社員(月額)	
職種		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
営業販売		890	890	890	890	-	-	-	-	-	-
事務		890	893	1,049	973	292,938	220,762	-	1,590	-	165,250
技能技術		938	890	890	890	190,925	-	1,500	-	219,000	-
単純労務		982	969	942	909	225,966	-	1,600	1,600	160,350	160,217
その他		-	1,066	-	-	215,784	-	-	-	280,606	230,221

業種	建設業										
	アルバイト (時給)		パート (時給)		嘱託社員 (月額)		派遣社員 (時給)		契約社員 (月額)		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
営業販売	-	-	-	1,267	252,442	-	-	-	-	225,613	220,000
事務	-	1,030	-	1,372	244,000	146,800	-	1,650	-	200,000	
技能技術	1,355	-	1,544	1,250	258,292	-	-	-	254,447	270,000	
単純労務	1,492	1,350	950	988	168,000	-	-	1,690	272,272	-	
その他	1,391	1,000	1,067	927	202,000	-	-	-	220,000	176,000	
業種	製造業										
	アルバイト (時給)		パート (時給)		嘱託社員 (月額)		派遣社員 (時給)		契約社員 (月額)		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
営業販売	-	-	920	910	-	-	-	-	-	-	
事務	-	900	-	909	-	153,000	-	1,560	-	165,600	
技能技術	1,125	-	1,084	959	158,400	203,600	-	-	248,617	196,600	
単純労務	950	935	906	944	199,823	180,254	1,500	1,500	185,700	-	
その他	1,000	1,000	920	920	-	-	1,800	-	232,600	273,500	
業種	令和3年度全業種										
	アルバイト (時給)		パート (時給)		嘱託社員 (月額)		派遣社員 (時給)		契約社員 (月額)		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
営業販売	931	950	924	935	241,850	150,000	-	1,000	209,015	457,880	
事務	911	968	1,005	1,024	212,493	184,031	-	1,546	206,321	167,572	
技能技術	1,127	993	1,141	1,181	230,195	216,999	1,500	1,475	221,331	232,183	
単純労務	1,083	999	994	953	186,634	176,751	1,550	1,597	227,212	179,172	
その他	1,042	954	988	964	197,964	204,100	1,833	1,100	216,778	200,275	
業種	(参考) 令和2年度全業種										
	アルバイト (時給)		パート (時給)		嘱託社員 (月額)		派遣社員 (時給)		契約社員 (月額)		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
営業販売	901	1,033	977	939	211,170	182,467	1,575	1,600	205,475	182,224	
事務	908	966	933	954	229,517	163,633	-	1,555	229,051	157,504	
技能技術	1,398	1,065	1,188	1,150	214,563	208,591	1,850	1,400	232,155	217,142	
単純労務	1,120	995	940	930	188,573	161,793	1,350	1,355	227,181	179,385	
その他	1,067	900	950	962	193,735	143,912	1,650	1,660	260,613	194,901	

## 9. 定年制と退職金

### (1) 定年制

表27のとおり、定年制を定めている事業所は全体で68.8%となっており、昨年度を上回っています。

また、事業所の規模が大きくなるほど定年制導入の割合が高くなる傾向を示しており、「30人以上」の規模では導入率が9割を超えています。

表 27 定年制実施状況（規模別）

（％）

項目	規模	規模別						合 計
		10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	
あ	り	44.5	75.4	95.7	96.3	95.5	93.7	68.8 (68.2)
な	し	48.2	22.0	4.3	3.7	4.5	-	27.1 (28.3)
今後定年廃止予定		4.7	2.1	-	-	-	6.3	2.9 (1.8)
そ	の 他	2.6	0.5	-	-	-	-	1.2 (1.7)

※（ ）内は令和2年度

表 28 定年制実施状況（業種別）

（％）

項目	業種	業種別						合 計
		卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建 設	製 造	
あ	り	60.4	73.1	66.6	91.0	65.5	76.3	68.8 (68.2)
な	し	35.1	23.1	29.2	4.5	29.1	23.7	27.1 (28.3)
今後定年廃止予定		3.0	2.2	4.2	4.5	4.5	0.0	2.9 (1.8)
そ	の 他	1.5	1.6	0.0	0.0	0.9	0.0	1.2 (1.7)

※（ ）内は令和2年度

次に表 29 で年齢別定年制実施状況を見ると、男女共「60 歳」が圧倒的に多く、男 53.6%、女 54.6% となっています。次に「65 歳以上」が多くなっています。

なお、少数ながら 60 歳未満の定年が存在しており、制度の改正を踏まえ早急な改善が求められます。

表 29 年齢別定年制実施状況（業種別）

（％）

業種	卸小売		サービス		金融・保険		運輸・通信		建 設		製 造		合 計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
49 歳 以 下	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50 歳 ～ 55 歳	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.6
56 歳 ～ 59 歳	0.0	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.6
60 歳	58.3	56.6	51.5	55.0	60.0	62.5	47.4	47.1	50.0	50.0	60.0	59.3	53.6	54.6
61 歳 ～ 64 歳	9.5	10.5	14.6	14.2	26.7	25.0	10.5	5.9	14.9	11.4	8.0	11.1	13.3	12.6
65 歳 以 上	32.2	31.6	33.9	30.0	13.3	12.5	42.1	47.0	35.1	35.8	32.0	29.6	33.1	31.6

※（ ）内は令和2年度

表 30 年齢別定年制実施状況（規模別）

（％）

年齢	性別	規模		10人未満		10～29人		30～49人		50～69人		70～99人		100人以上		合計		
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
49歳以下		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	(0.0) (0.0)
50歳～55歳		0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	(0.0) (0.3)
56歳～59歳		0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	(0.0) (0.3)
60歳		43.8	40.5	49.7	53.3	65.1	65.9	66.7	64.0	70.0	70.0	64.3	60.7	53.6	54.6			(53.7) (55.5)
61歳～64歳		15.7	13.5	18.2	17.8	7.0	6.8	0.0	4.0	10.0	10.0	3.6	3.6	13.3	12.6			(17.1) (15.7)
65歳以上		40.5	40.6	32.1	28.9	27.9	27.3	33.3	32.0	20.0	20.0	32.1	35.7	33.1	31.6			(33.4) (34.8)

※( )内は令和2年度

## (2) 再雇用制度

表31で再雇用制度の有無を見ると、「制度あり」が全体で84.2%と昨年より2.1ポイント上昇しています。

また、表32で10人未満の事業所では、「制度あり」が70.4%と最も低い数値となっており、規模が小さい事業所ほど低い傾向にあります。

高年齢者雇用安定法が令和3年4月1日に改正され、65歳までの雇用確保（義務）に加え、65歳から70歳までの就業機会を確保するため、70歳までの定年引上げ等努力義務が課せられています。

表31 再雇用制度の有無(業種別)

(%)

項目	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
あり	81.0 (74.8)	84.1 (84.1)	78.3 (82.4)	100.0 (100.0)	85.4 (84.0)	85.3 (80.0)	84.2 (82.1)
なし	19.0 (25.2)	15.9 (15.9)	21.7 (17.6)	0.0 (0.0)	14.6 (16.0)	14.7 (20.0)	15.8 (17.9)

※( )内は令和2年度

表32 再雇用制度の有無(規模別)

(%)

項目	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合計
あり	70.4 (66.9)	87.6 (86.1)	93.5 (89.1)	100.0 (100.0)	95.2 (100.0)	93.8 (93.3)	84.2 (82.1)
なし	29.6 (33.1)	12.4 (13.9)	6.5 (10.9)	0.0 (0.0)	4.8 (0.0)	6.2 (6.7)	15.8 (17.9)

※( )内は令和2年度

次に表33で再雇用制度の内容を見ると、「再雇用の対象」は「希望者」が53.7%と昨年度と比べ3.1ポイント増加しています。

「賃金」面では、「退職時の80%未満」が33.9%と最も多く、「昇給」では、「その他」が54.4%と最も多くなっています。

また、「一時金」についても「なし」が51.8%と最も高く、再雇用者の労働条件は正規雇用従業員に比べ、差のある現状が伺えます。

表33 再雇用制度の内容(業種別)

(%)

項目		業種							合計
		卸小売	サービス	金融 保険	運輸 通信	建設	製造		
対象	会社が必要と認めたもの	43.3	45.7	36.8	47.6	45.7	41.9	44.6 (46.3)	
	希望者	54.4	52.3	57.9	52.4	53.2	58.1	53.7 (50.6)	
	その他	2.3	2.0	5.3	0.0	1.1	0.0	1.7 (3.1)	
賃金	退職時と同じ	21.7	26.7	22.2	33.3	32.1	26.9	26.9 (25.8)	
	退職時の80%未満	37.3	35.1	33.3	38.1	29.6	26.9	33.9 (35.8)	
	退職時の80%以上	3.8	8.0	11.1	5.0	8.8	10.3	7.2 (8.9)	
	その他	37.2	30.2	33.4	23.6	29.5	35.9	32.0 (29.5)	
昇給	他の従業員と同じ	15.2	25.6	22.2	20.0	15.0	10.3	19.1 (20.0)	
	他の従業員の80%未満	22.8	18.4	16.7	10.0	23.8	27.6	20.8 (20.8)	
	他の従業員の80%以上	5.1	2.4	0.0	0.0	3.8	6.9	3.4 (2.5)	
	なし	2.5	2.4	0.0	0.0	2.5	3.4	2.3 (2.0)	
	その他	54.4	51.2	61.1	70.0	54.9	51.8	54.4 (54.7)	
一時金	他の従業員と同じ	26.9	30.0	22.2	25.0	29.5	35.7	28.9 (28.4)	
	他の従業員の80%未満	7.7	9.2	5.6	0.0	10.3	7.1	8.2 (7.6)	
	他の従業員の80%以上	9.0	8.3	5.6	15.0	6.4	17.9	9.1 (11.1)	
	定額打切り	2.6	2.5	0.0	5.0	1.3	0.0	2.0 (2.0)	
	なし	53.8	50.0	66.6	55.0	52.5	39.3	51.8 (50.9)	

※( )内は令和2年度

### (3) 退職金制度

退職金制度の状況を表34・35で見ると、「制度あり」と回答した事業所は全体で80.2%と昨年度より1.0ポイント上昇しています。

「制度あり」のうち、その内容を見ると「中小企業退職金共済制度(建退共含む)」が36.5%と最も多くなっています。

表 34 退職金制度の状況（業種別）

（％）

項目	業種		卸小売		サービス		金保 融 險		運 輸 通 信		建 設		製 造		合 計		
	会社独自	中退共	各種団体共済	自社・制度併用	生保等年金	各種団体共済	自社・制度併用	生保等年金	各種団体共済	自社・制度併用	生保等年金	各種団体共済	自社・制度併用	生保等年金	各種団体共済	自社・制度併用	生保等年金
あり	会社独自	24.2		24.9		19.2		7.4		12.1		30.0		20.9			
	中退共	30.2	74.5	31.6	76.2	30.8	73.1	44.4	74.0	50.0	93.5	35.0	82.5	36.5	80.2		
	各種団体共済	4.0	(76.7)	6.7	(71.3)	7.7	(74.0)	11.1	(67.8)	21.4	(92.7)	7.5	(91.1)	9.9	(79.2)		
	自社・制度併用	9.4		8.3		7.7		7.4		3.6		7.5		7.3			
	生保等年金	6.7		4.7		7.7		3.7		6.4		2.5		5.6			
なし	25.5	(23.3)	23.8	(28.7)	26.9	(26.0)	26.0	(32.2)	6.5	(7.3)	17.5	(8.9)	19.8	(20.8)			

※（ ）内は令和2年度

表 35 退職金制度の状況（規模別）

（％）

項目	規模		10人未満		10～29人		30～49人		50～69人		70～99人		100人以上		合 計		
	会社独自	中退共	各種団体共済	自社・制度併用	生保等年金	各種団体共済	自社・制度併用	生保等年金	各種団体共済	自社・制度併用	生保等年金	各種団体共済	自社・制度併用	生保等年金	各種団体共済	自社・制度併用	生保等年金
あり	会社独自	16.1		21.4		24.1		23.3		27.3		31.0		20.9			
	中退共	37.2	72.8	39.3	79.5	39.7	89.6	46.7	93.4	22.7	86.3	14.3	92.9	36.5	80.2		
	各種団体共済	9.0	(70.5)	9.8	(78.7)	8.6	(90.3)	6.7	(94.8)	9.1	(84.6)	19.0	(94.2)	9.9	(79.2)		
	自社・制度併用	5.5		4.5		8.6		10.0		13.6		23.8		7.3			
	生保等年金	5.0		4.5		8.6		6.7		13.6		4.8		5.6			
なし	27.2	(29.5)	20.5	(21.3)	10.4	(9.7)	6.6	(5.2)	13.7	(15.4)	7.1	(5.8)	19.8	(20.8)			

※（ ）内は令和2年度

## 10. その他

### (1) 女性の管理職比率

企業における女性の活躍推進が注目されているなか、日本の女性の管理職比率は欧州などと比較し低い状況にあると言われてしています。

表 36 では管理職に占める女性の割合は 22.6%となっています。

業種別ではサービスが 34.1%と最も高くなっており、規模別では 10 人未満が 31.2%と最も高くなっています。

また、1 割未満あるいは女性管理職がない企業の理由としては、「現時点では、必要な知識や経験、判断力を有する女性がないため」が 44.7%を占めています。

表 36 女性の管理職比率（業種・規模別）

（単位：人）

業種別	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
全管理職	642	1056	107	163	599	324	2,891(2,714)
うち女性	149	360	15	45	53	30	652(517)
割合	23.2%	34.1%	14.0%	27.6%	8.8%	9.3%	22.6%(19.0%)

規模別	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合計
全管理職	311	593	248	169	477	1093	2,891(2,714)
うち女性	97	127	44	15	148	221	652(517)
割合	31.2%	21.4%	17.7%	8.9%	31.0%	20.2%	22.6%(19.0%)

※（ ）内は令和2年度

（ここでいう管理職とは、企業の組織系列の各部署において、配下の係長、係員等を指揮・監督する部長、課長等の役職のことを指します。また、これら役職と同等の専任職、スタッフ管理職等を含みます。ただし、役員は除きます。なお、課、係等の組織を有しない場合は、従業員の人事権を持つ方を管理職として数えています。）

表 37 女性管理職が1割未満、あるいは全くいない理由（業種・規模別）（%）

理由No		業種別						合計
		卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	(%)
1		42.1	50.5	38.1	52.9	38.4	54.8	44.7
2		6.6	6.5	19.0	11.8	13.1	3.2	8.8
3		0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.2	0.5
4		4.1	3.7	0.0	5.9	12.1	6.5	6.1
5		11.6	8.4	4.8	0.0	11.1	6.5	9.3
6		34.8	30.9	38.1	29.4	25.3	25.8	30.6
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

理由No		規模別						合計
		10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	(%)
1		33.8	43.3	52.8	65.0	82.4	68.2	44.7
2		6.0	9.3	16.7	10.0	11.8	9.1	8.8
3		0.7	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5
4		7.9	7.3	2.8	0.0	0.0	0.0	6.1
5		7.9	12.0	8.3	5.0	5.8	9.1	9.3
6		43.7	27.4	19.4	20.0	0.0	13.6	30.6
合計		100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

No	理由
1	現時点では、必要な知識や経験、判断力等を有する女性がいなかったため
2	勤続年数が短く、管理職になるまでに退職するため
3	時間外労働が多い、又は深夜業があり負担が大きいため
4	仕事がハードで女性には負担が大きいため
5	女性が希望しないため
6	その他

（規模別）

（%）

## （2）育児・介護休業制度

### ① 育児休業制度

表 38 で育児休業制度の導入状況を見ると、就業規則に「規定されている」と答えた事業所は全体で 58.4% となっています。育児休業制度は法定休暇であることから、制度の導入（就業規則等の見直し）が求められています。

なお、事業所の規模が小さくなるほど導入が遅れている傾向を示しています。

表 38 育児休業制度の導入状況（業種・規模別）

（％）

	規定されている	規定されていない	検討中
卸 小 売	48.1	40.5	11.4
サ ー ビ ス	66.5	15.6	17.9
金 融 ・ 保 険	58.3	20.8	20.9
運 輸 ・ 通 信	73.7	5.3	21.0
建 設	57.7	29.8	12.5
製 造	51.3	41.0	7.7
合 計	58.4(56.7)	27.1(31.4)	14.5(11.9)

	規定されている	規定されていない	検討中
10人未満	32.4	45.6	22.0
10～29人	59.6	25.7	14.7
30～49人	93.5	0.0	6.5
50～69人	88.9	7.4	3.7
70～99人	100.0	0.0	0.0
100人以上	96.7	3.3	0.0
合 計	58.4(56.7)	27.1(31.4)	14.5(11.9)

※（ ）内は令和2年度

次に独自の給付制度の有無について表39で見ると、「なし」が全体で80.3%となっており、ほとんどの事業所で独自の給付制度は設けられていません。

表 39 独自給付制度の有無（業種・規模別）

（％）

	有	無
卸 小 売	22.6	77.4
サ ー ビ ス	13.3	86.7
金 融 ・ 保 険	46.2	53.8
運 輸 ・ 通 信	12.5	87.5
建 設	19.7	80.3
製 造	36.9	63.1
合 計	19.7(18.6)	80.3(81.4)

	有	無
10人未満	33.3	56.0
10～29人	26.0	79.9
30～49人	7.1	86.3
50～69人	0.0	100.0
70～99人	5.0	86.5
100人以上	3.2	93.4
合 計	19.7(18.6)	80.3(81.4)

※（ ）内は令和2年度

## ② 介護休業制度

表40で介護休業制度の導入状況を見ると、就業規則に「規定されている」と答えた事業所は全体で69.7%となっています。

表 40 介護休業制度の導入状況（業種・規模別）

（％）

	規定されている	規定されていない	検討中
卸 小 売	69.6	21.5	8.9
サ ー ビ ス	71.0	15.2	13.8
金 融 ・ 保 険	61.1	22.2	16.7
運 輸 ・ 通 信	64.7	11.8	23.5
建 設	73.5	17.6	8.9
製 造	61.5	23.1	15.4
合 計	69.7(67.5)	17.9(21.6)	12.4(10.9)

	規定されている	規定されていない	検討中
10人未満	44.1	37.6	18.3
10～29人	65.0	17.5	17.5
30～49人	100.0	0.0	0.0
50～69人	87.5	8.3	4.2
70～99人	90.9	4.5	4.6
100人以上	100.0	0.0	0.0
合 計	69.7(67.5)	17.9(21.6)	12.4(10.9)

※（ ）内は令和2年度

次に、介護の対象は、「父母」「配偶者」「子ども」「祖父母」の順で続き、それ以外は半数未満となっています。なお、介護休業の期間は「93日まで」が57.5%と最も高く、法律に準拠した期間設定が多くなっています。

表 41 介護の対象者

（％）

父 母	配 偶 者	子 ども	祖 父 母	そ の 他 の 同 居 親 族	そ の 他
97.9(91.6)	97.5(88.2)	91.7(79.4)	61.0(55.0)	34.9(32.1)	26.6(19.8)

※（ ）内は令和2年度

表 42 介護休業の期間 (％)

無制限	1年以内	6ヶ月以内	93日まで	特に定めなし	その他
2.3(2.7)	8.9(12.7)	7.3(5.4)	57.5(56.4)	17.0(17.4)	7.0(5.4)

※( )内は令和2年度

表 43 で介護休業中の給与について見ると、「無給」が 84.8%となっており、ほとんどの事業所で休業中に給与を支給していません。

表 43 介護休業中の給与(業種・規模別) (％)

	有給	無給		有給	無給
卸小売	14.9	85.1	10人未満	31.8	68.2
サービス	10.6	89.4	10～29人	17.4	82.6
金融・保険	27.3	72.7	30～49人	7.2	92.8
運輸・通信	15.4	84.6	50～69人	0.0	100.0
建設	17.7	82.3	70～99人	10.0	90.0
製造	31.3	68.7	100人以上	10.3	89.7
合計	15.2(12.7)	84.8(90.8)	合計	15.2(12.7)	84.8(90.8)

※( )内は令和2年度

③ 育児・介護休業取得者

令和3年度中に両休業を取得した方は、育児休業制度で76社230人(うち男性17社48人)、介護休業制度で12社101人(うち男性6社29人)となっています。

表 44 育児・介護休業取得者(業種別)

		卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計	
育児休業	男	社	2	10	1	0	2	2	17
		人	2	39	1	0	3	3	48
	女	社	8	32	2	4	8	5	59
		人	10	135	8	5	17	7	182
	計	社	10	42	3	4	10	7	76
		人	12	174	9	5	20	10	230
		卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計	
介護休業	男	社	1	1	0	2	2	0	6
		人	20	3	0	2	4	0	29
	女	社	1	4	0	0	1	0	6
		人	60	9	0	0	3	0	72
	計	社	2	5	0	2	3	0	12
		人	80	12	0	2	7	0	101

表 45 育児・介護休業取得者(規模別)

			10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合 計
育児休業	男	社	3	2	0	1	4	7	17
		人	3	32	0	1	5	7	48
	女	社	0	10	8	11	11	19	59
		人	0	24	11	15	16	116	182
	計	社	3	12	8	12	15	26	76
		人	3	56	11	16	21	123	230

			10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合 計
介護休業	男	社	1	3	1	0	0	1	6
		人	3	24	1	0	0	1	29
	女	社	1	3	0	0	0	2	6
		人	3	64	0	0	0	5	72
	計	社	2	6	1	0	0	3	12
		人	6	88	1	0	0	6	101

表 46 育児休業取得可能者(男性従業員・業種別・規模別)

	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建 設	製 造	合 計
社数	10	28	3	3	12	7	63
人数	19	71	13	5	30	16	154

	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合 計
社数	7	14	8	6	9	19	63
人数	8	25	16	11	16	78	154

### (3) 障がい者の雇用状況

表 47 で障がい者の雇用状況を見ると、3 割程度の事業所が障がい者雇用の実績があります。

なお、事業所の規模が小さくなるほど導入が遅れている傾向を示しています。

また、表 48 で障がい者雇用にあたり不安なことについて、「仕事の内容が不向き」、「サポートする人がいない」「事故やトラブルの可能性」と答える事業所が多くなっています。

表 47 障がい者の雇用状況 (業種別・規模別)

(%)

業種別		卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
障がい者を雇用している	身体	50.0	43.3	100.0	75.0	57.2	40.0	47.2
	知的	21.4	25.0	0.0	0.0	21.4	26.7	23.2
	精神 (発達を含む)	28.6	31.7	0.0	25.0	21.4	33.3	29.6
障がい者の雇用実績がある	身体	58.3	40.6	0.0	80.0	44.4	33.3	47.1
	知的	16.7	18.9	0.0	0.0	44.4	25.0	20.7
	精神 (発達を含む)	25.0	40.5	0.0	20.0	11.2	41.7	32.2
障がい者の雇用実績はない		73.6	54.7	95.8	59.1	78.5	41.3	65.0

※身体・知的・精神 (発達を含む) は、「障がい者を雇用している」、「障がい者の雇用実績がある」に対する内訳

規模別	10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合計
サポートする人がいない	24.7	24.5	28.9	25.0	12.2	17.4	24.0
仕事内容が不向き	33.9	29.3	15.5	22.9	19.6	19.6	27.5
事故やトラブルの可能性	19.9	22.5	21.7	18.8	19.5	17.4	20.8
職場でのコミュニケーション	6.8	6.8	11.3	10.4	19.5	15.2	8.9
職場での人間関係	1.6	6.0	6.2	14.6	14.6	10.9	5.9
取り組み姿勢	0.4	2.0	3.1	2.1	7.3	6.5	2.2
継続勤務が不安定	6.8	4.0	10.3	4.2	7.3	13.0	6.6
企業イメージに影響	0.4	0.0	1.0	0.0	0.0	0.0	0.3
その他	5.5	4.9	2.0	2.0	0.0	0.0	3.8

表 48 障がい者の雇用にあたり不安なこと（業種別・規模別）

(%)

業種別	卸小売	サービス	金融・保険	運輸・通信	建設	製造	合計
サポートする人がいない	24.7	20.8	36.8	25.0	25.2	24.5	24.0
仕事内容が不向き	29.8	23.9	26.3	28.6	35.0	15.1	27.5
事故やトラブルの可能性	17.2	21.2	7.9	28.6	23.1	32.1	20.8
職場でのコミュニケーション	8.8	12.6	5.3	3.6	2.8	13.2	8.9
職場での人間関係	4.7	6.3	7.9	3.6	5.6	9.4	5.9
取り組み姿勢	3.7	2.0	0.0	7.1	0.7	0.0	2.2
継続勤務が不安定	7.4	9.4	7.9	0.0	2.8	1.9	6.6
企業イメージに影響	0.5	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.3
その他	3.2	3.8	7.9	3.5	4.8	1.9	3.8

規模別		10人未満	10～29人	30～49人	50～69人	70～99人	100人以上	合計
障がい者を雇用している	身体	33.4	47.9	58.8	66.7	26.7	47.4	47.2
	知的	33.3	21.7	17.7	33.3	33.3	18.4	23.2
	精神（発達を含む）	33.3	30.4	23.5	0.0	40.0	34.2	29.6
障がい者の雇用実績がある	身体	40.0	40.0	46.1	55.6	62.5	50.0	47.1
	知的	33.3	25.0	15.4	11.1	12.5	18.2	20.7
	精神（発達を含む）	26.7	35.0	38.5	33.3	25.0	31.8	32.2
障がい者の雇用実績はない		88.8	77.7	45.5	37.9	20.7	6.3	65.0